

潰瘍性大腸炎の患者様へ

潰瘍性大腸炎の治験にご協力いただける方を募集しております！

治験とは・・・

「新しい薬」を誕生させるために、患者さまにご協力いただき「効き目」や「安全性」について詳しく調べる目的で行うものです。

今回の治験について

- ・製薬会社のアストラゼネカ株式会社が実施している治験です。
アストラゼネカ株式会社ホームページ：<http://www.astrazeneca.co.jp/home>
- ・ご参加いただく期間は予め決められた「投与期間」と「後観察期間（投与期間後に副作用などが発現していないかを確認します）」です。
- ・今回の治験でお使いいただくお薬は皮下注射です。
- ・最初の12週間は患者日誌に症状を毎日記録していただきます。
- ・効果や安全性を正しく知るために、プラセボ（有効成分を含まない薬）を投与する場合があります。

治験開始までの流れ

患者様ご自身で以下の参加基準及び本ページ下部記載の「本治験を実施している医療機関」に通院可能であるかをご確認ください。参加基準にあてはまり、通院可能であれば「お問い合わせ先」の欄をご参照の上、医療機関にお電話ください。

お電話いただいた際には以下の点を確認させていただき、参加基準に当てはまる方は当該医療機関へ来院いただくこととなります。

- ・ご本人様のご確認
- ・参加基準のご確認（ご病状、お薬の使用状況など）
※お薬手帳など、現在使用中のお薬の名前が分かるものをお手元にご用意ください。
- ・通院可否のご確認
- ・注意事項のご連絡

ご来院時に、専門医による問診と説明を行います。
治験参加にご同意いただけましたら、検査を行い詳細な参加基準の確認を行います。

全ての基準を満たしたら、治験薬の投与を開始します。

※治験参加基準に合わない場合や募集定員を超える場合には、医療機関に受診していただいた後でもご参加いただけない場合がございます。予めご了承ください。

参加基準 ※他にも参加基準がございますので、お電話及び来院時に詳細を確認させていただきます。

- ・18歳から65歳までの方
- ・3カ月以上前に「潰瘍性大腸炎」と診断された方
- ・過去に潰瘍性大腸炎の治療として「イムラン、アザニン」を使用したことがある方
- ・過去に「レミケード」または「ヒュミラ」を使用したことがない方
- ・現在、潰瘍性大腸炎の病状が良くない方
目安：排便回数が多く（1日4-5回程度）、便に血が混ざる
- ・腸の手術をしていない方

<本治験を実施している医療機関>

●広島県福山市の医療機関

お問い合わせ先：独立行政法人国立病院機構福山医療センター 治験管理部

電話番号：084-922-0001（代表）

お問い合わせ可能時間帯：9時～17時